

■フォークリフト

01. 墜落・転落

No.	都道府県名	発生日	業種	災害の発生概要
1	鹿児島	4	食料品製造業	事務所の植木が枯れてきたため、栄養剤を散布しようとして被災者がフォークリフトを運転し、フォークのパレット上に噴霧器を乗せてパレットを地上から77センチメートル上げたところで、フォークリフトを停止させた。その後、パレットの上に自らが乗り、噴霧作業を行っていたところ、フォークリフト横に倒れていた被災者を発見した。
2	静岡	4	木材・木製品製造業	事業場敷地内の木材置場の建物の梁に防鳥ネットを張るため、事業主が運転するフォークリフトの爪上に乗せた板の束を作業床(縦約0.9m、横約4.2m、地上からの高さ約3.5m)として、被災者を乗せ作業をさせていたところ、事業主がフォークリフトを左方向へ後退させた際、被災者がバランスを崩し墜落した。
3	北海道	3	道路貨物運送業	倉庫内で、作業者がピッキングフォークリフトを使用し、荷役作業に従事していたところ、高さ3メートルから4メートルにあった運転台から墜落した。
4	神奈川	2	陸上貨物取扱業	被災者は、オーダーピッキングトラックを用いて、ピッキング作業中、ラック3段目から、ダンボール1ケースをピッキングする際に、運転席床面高さ約3メートルから、墜落した。オーダーピッキングトラック運転席には、取り外し可能な手すりが両脇と正面に設けられているが、正面の手すりは、使用されていなかった。また、被災者は、安全帯は着用していたものの、使用していなかった。
5	山形	4	卸売業	倉庫内において、フォークとともに運転席が昇降するタイプのフォークリフトの運転席に乗って、ラックに置かれた商品を取り出す作業中、4.2mの高さから墜落した。安全帯は着用していたが使用していなかった。ヘルメットは着用していた。
6	大分	1	卸売業	倉庫内において、フォークの昇降と共に運転席が昇降する型式のフォークリフトを使用して、棚に置かれている製品を降ろそうとしていた被災者が、当該フォークリフトの運転席から約2.5メートル下の倉庫の床面に墜落し倒れているのを、同倉庫内で他の作業を行っていた同僚が発見した。
7	兵庫	12	小売業	フォークリフトを使用し作業場の照明を取り替えるため、フォークで上げたパレット上に乗り作業をしていたところ、昇降時に墜落し、マストの一部に腹部を強打した。
8	新潟	12	その他の事業	操作室2階の手すりを外してある開口部から、フォークリフトのパレットに上がり、ごみの入った袋を載せていたところ、パレットが壊れ高さ4.1mから墜落し床に頭部を強打した。

■フォークリフト

02. 転倒

No.	都道府県名	発生日	業種	災害の発生概要
1	兵庫	5	パルプ・紙・紙加工品製造業	被災者は、ダンボール製造設備に供給する原紙を倉庫へ取りに行こうとフォークリフト(最大荷重1.7トン)を空荷状態で運転していたところ、倉庫入口にある鉄骨柱の基礎部(高さ12cm)にフォークリフトの右前輪が接触し、その状態から基礎部の補強材の上を走り抜けたため、フォークリフトの車体が横転し、乗車席から投げ出された被災者はフォークリフトのヘッドガードの下敷きとなり被災したものである。
2	千葉	6	窯業土石製品製造業	構内において、転倒したフォークリフトのヘッドガードとコンクリートの地面の間に頭部を挟まれている被災者を同僚が発見した。フォークリフトは荷を積載していないが、走行したと思われる場所は南側に行くほど角度が大きくなる傾斜地であった。南側前輪が通過したと思われる場所は12度の傾斜地で凹凸があり、北側前輪が通過したと思われる場所は7度の傾斜地であった。
3	栃木	4	鉄鋼業	棚卸作業において廃車部品の重量を計量するため、フォークリフトのフォークにフレコン(約30キログラム)をつり下げ運搬し台貫で計量した。この時次に台貫を使用する業者が待機していたため、急ぎ荷を元の位置に戻すべく、後進し方向転換をしたとき、フォークリフトが転倒し運転していた被災者がその下敷きとなった。
4	香川	1	一般機械器具製造業	被災者は、充電を終えたリチウムイオン電池フォークリフトを運転し、工場内の通路をバックで走行していたところ、充電箇所から約15mの通路上でフォークリフトが仰向けに転倒し、ヘッドガードと床に首を挟まれた。
5	石川	4	道路貨物運送業	40トントレーラの運転手である被災者はトレーラ荷台からフォークリフト(最大荷重2.8t)を使用し荷物(原木約70本を束ねたもの)を降ろす作業を行っていたところ、突然トレーラが前方に動き出したため荷台の支柱にフォークリフトの爪が接触、横転した。フォークリフトを運転していた被災者が運転席から地面に投げ出され、地面と横転したフォークリフトのヘッドガードとの間に挟まれ受傷した。
6	静岡	6	その他の商業	被災者が鉄製の空パレットを積み上げた荷をフォークリフト(最大積載荷重2.5t)にてバック走行で運搬中、スロープのある仮設の荷台に右後輪を乗り上げ、フォークリフトが転倒した。フォークリフトが転倒した際、被災者が運転席から放り出され、その上にフォークリフトが倒れてきて、はさまれた。
7	兵庫	7	清掃・と畜業	被災者が、バケットアタッチメントを装着したフォークリフトを運転し、搬入されたリサイクル用廃棄物の荷寄せ作業中、バケットを上げたまま後進し左後方へ旋回したところ機体が傾き、被災者が運転席から飛び出た(あるいは飛び出した)ところへ機体が転倒、ヘッドガードの枠に胸部から首を挟まれた。

③車両系荷役運搬機械(フォークリフト等)災害発生事例

■フォークリフト

03. 激突

No.	都道府県名	発生日	業種	災害の発生概要
1	茨城	5	陸上貨物取扱業	物流倉庫内で、仕分けした製品の運搬のため、製品ラックの間(通路)をフォークリフト(リーチフォーク)で運行中、方向転換をするため製品ラック方向にバックしていたところ、製品ラックに置かれた積荷パレット(重量約360キログラム)に激突、フォークリフトとパレットの間に挟まれた。

■フォークリフト

04. 崩壊・倒壊

No.	都道府県名	発生日	業種	災害の発生概要
1	青森	9	食料品製造業	事業場敷地内において、フォークリフト2台を使用して冷凍機本体(重量1トン)を工場内へ搬入しようとしたところ、冷凍機本体が倒れ、付近にいた労働者が冷凍機本体の下敷きになった。

■フォークリフト

05. 激突され

No.	都道府県名	発生日	業種	災害の発生概要
1	福岡	4	木材・木製品製造業	被災者は、フォークリフト運転手とツーバイフォー材の(高さ74.5cm、奥行き109cm、幅233.6cm、重さ0.8t)積荷運搬作業の補助作業を行っていた。フォークリフト運転者は、既に仮置きされていた資材の上に重ねて積載するために、被災者は、リングを一段目の資材の上に置き、フォークリフトを誘導中にフォークリフトで運搬していた資材と仮置き場所の背後にあった鉄柱との間に頭部を挟まれ被災した。
2	埼玉	5	鉄鋼業	被災者は、バケットを取り付けたフォークリフト(最大荷重1.8t)をエンジンがかかったまま停車させ、付近の材料置き場にいたところ、フォークリフトが横転し、バックレストの下敷きになったもの。被災者が運転していたフォークリフトのバケットには、チェーンフックにより荷(重量150kg)が吊られている状態であった。
3	福岡	8	金属製品製造業	プレス機械に金型をセットするため、フォークリフトにて敷台を移動中、横に置いてあった治具(円筒形芯金:長さ2m、直径0.25m)に敷台の先端部分が接触し、これが動き、プレス機械の横に居た被災者の足に当たった。
4	秋田	12	卸売業	廃車となった2tトラックのアルミ製の荷箱(長さ:約4m、縦横:約2m)を地面に下ろすため、事業者がフォークリフトを操作して荷箱後方を少し持ち上げ、また、被災者は車体と荷箱の間に台木を挿入するため、荷箱脇で待機していた。その際、荷箱が地面に横転し、被災者がその下敷きとなった。なお、トラックの車体と荷箱部分は、災害発生前に溶断等により切り離された状態となっていた。

■フォークリフト

06. はさまれ・巻き込まれ

No.	都道府県名	発生日	業種	災害の発生概要
1	徳島	11	食料品製造業	工場内において、清掃片付け作業に従事していた被災者が、高さ約2.8メートルの中二階の片付け作業を行うに当たり、自らフォークリフトを運転し、同フォークリフトのマストを昇降設備として使用して、降りていたところ、マスト操作レバーを作動させてしまい、マストとヘッドガードの間に挟まれた。
2	大分	9	木材・木製品製造業	木材乾燥機内に木材を入れる作業を行うため、乾燥機挿入用台車に木材の束を積み重ね、フォークリフトで乾燥機の中へ台車を押し込んだところ、当該乾燥機の扉の付近で作業していた被災者を台車とともに乾燥機内へと押し込んだ。数分後、乾燥機の中からの被災者の声があったため、台車を引き出したところ、木材に引きずられた状態の被災者を発見した。
3	埼玉	7	金属製品製造業	被災者は、災害発生時、プレス機で空き缶をつぶす作業に従事していたが、空き缶をプレス機に投入するために使用していたフォークリフトのマストとプレス機の壁の間に挟まれていた。
4	岡山	10	金属製品製造業	トラックで搬入されてきた材料(約2t)の荷を倉庫へ運搬するため、被災者はリーチフォークリフト(最大荷重1.57t)でトラック荷台上の荷をフォークに積み、後方へ下がってフォークを下に下げたところ、後輪が浮き上がって前方に傾いた。被災者は後方に飛び降りたが、フォークが地面に激突し、その後荷がフォークから外れて車体が元に戻ったため、被災者は車体の下敷きとなった。
5	千葉	5	その他の製造業	10tトラックの荷台左側下部に燃料タンクを取り付ける作業中に発生。被災者はフォーク先端に燃料タンクを載せたフォークリフトのフォークの間でバックレストの前に入り、燃料タンク取付場所に位置を合わせるため、フォークリフトの運転手に合図をしていた被災者がバックレストとトラック荷台の間に頭を挟まれた。
6	神奈川	2	建築工事業	荷を積載し構内の道路をバックで直進していたフォークリフト(最大積載荷重8トン)が突然進路を外れ縁石を乗り越え、屋外でプラント移設のための配管工事の準備作業が行われていたところに突っ込み、作業していた作業員1名を轢いた。
7	大阪	11	建築工事業	被災者及びフォークリフト運転者の2名で、前日に解体し、仮置きしていた柱システム型枠を次の設置場所へ移動するため、型枠をフォークリフトの専用アタッチメントに固定しようと、被災者がフォークリフト本体とマストの間に入り、金物を締め付けをしていたところ、被災者の尻部がフォークリフトの操作レバーに接触し、マスト部分が後方に傾斜し、頭部がマストとヘッドガードに挟まれた。

③車両系荷役運搬機械(フォークリフト等)災害発生事例

■フォークリフト

06. はさまれ・巻き込まれ

No.	都道府県名	発生日	業種	災害の発生概要
8	愛知	12	道路貨物運送業	運送トラック運転手である被災者が、配送先事業場内で配送先事業場のフォークリフトと運搬台車間で牽引アタッチメント取り付け作業を行っていたところ、フォークリフト運転手がフォークリフト操作を誤り、アクセルを踏んだため、被災者の頭部がフォークリフトと運搬台車に挟まれた。
9	広島	10	陸上貨物取扱業	設備の搬出、運搬のため、フォークリフト(最大荷重1.5トン)を運転していた被災者は、運転席を離れてマストとヘッドガードの間で何らかの作業をしていたところ、リフトレバー(フォークを上昇、下降させるレバー)及びティルトレバー(マストを傾斜させるレバー)に誤って触れ、マストが上昇及び運転席側へ傾斜したため、マスト上部の横架材とヘッドガード前部フレームとの間に頭部を挟まれた。
10	広島	12	港湾運送業	倉庫内に保管されている500キログラムの肉骨粉が入っているフレコンバッグを倉庫の外にあるホッパーまでフォークリフトで運ぶためフォークリフトを降りて作業中、フォーク(爪)とフレコンバッグ上部に挟まれた。
11	大阪	3	清掃・と畜業	資材置場で清掃作業中の被災者が動き出したフォークリフトとコンテナにはさまれた。詳細は不明だが、災害直前に他の作業者が作業の支障となっていたフォークリフトを運転して、移動、停車させ、エンジンを停止せずに運転席を離れたところ、当該フォークリフトが動き出したという。

■フォークリフト

07. 交通事故

No.	都道府県名	発生日	業種	災害の発生概要
1	鹿児島	1	食料品製造業	フォークリフトにて、一般道路を走行中、中央線を越え、さらに対向車線の縁石に乗り上げ転倒した。

■ショベルローダー

01. 墜落・転落

No.	都道府県名	発生日	業種	災害の発生概要
1	福岡	5	窯業土石製品製造業	工場敷地内で、被災者運転のショベルローダーが、隣接する用水路(深さ約2m、幅約5m)に転落し、転落の際に運転席から投げ出され首などを強打した。

■ショベルローダー

02. 激突され

No.	都道府県名	発生日	業種	災害の発生概要
1	北海道	4	港湾運送業	被災者は同僚1名とショベルローダー(以下「ローダー」という。)で上屋4番口内にある粉状の肥料を上屋1番口に運搬する作業を行っていた。上屋4番口内で被災者はローダーのバケットを接地せず、エンジンをかけたままパーキングブレーキをかけた状態でローダーから降りていたところ、被災者が降りたローダーが動き出し、上屋の壁とバケットに挟まれた。
2	埼玉	2	農業	民家の庭木剪定作業において、被災者は三脚(高さ3.5m)を用いて樹木を剪定していたところ、第三者の運転する小型ショベルローダーが三脚に接触し、その衝撃でバランスを崩して地面に墜落、頭部を強打した。墜落した高さは、樹木の剪定状況から、1.5m程度と推定される。

■ショベルローダー

03. はさまれ・巻き込まれ

No.	都道府県名	発生日	業種	災害の発生概要
1	茨城	11	清掃・と畜業	廃棄物処理施設において、不燃ゴミの運搬を行っていたショベルローダーが後退したところ、付近を歩行していた被災者がひかれた。

■不整地運搬車

03. はさまれ・巻き込まれ

No.	都道府県名	発生日	業種	災害の発生概要
1	福井	11	土木工事業	道路新設工事において、ドラグショベルで掘削した土砂を運搬するため、被災者は土砂を積んだ不整地運搬車を運転し工事用道路を下っていたところ、路肩から不整地運搬車ごと約8m下へ転落した。